

# 読書バリアフリー研究会

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

障害があるために、紙の本では読むことが難しい子どもたちが大勢います。伊藤忠記念財団は、そのような子どもたちへの読書支援を目的に、児童書を電子化（マルチメディア DAISY 規格）し、全国の特別支援学校などへ配布する事業を実施しています。

さて、特別支援教育を受ける子どもたちは、年々増加しています。しかし彼らの読書環境の整備はまだまだこれからです。今、電子図書などの支援媒体の充実とともに、障害のある子どもたちへ読む楽しさを提供できる人材の養成が求められています。そこでこの講座では、読むための障害となるさまざまな原因と、それを解消するために有効な媒体、支援方法について学び、読書支援ができる人材の養成を目指して実施します。

「僕も読めた!」「私の好きな本を見つけた!」 さまざまな理由で、これまで読書を諦めていた子どもたちの「笑顔」を創るために、ぜひこの研究会をご活用下さい。

主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団

協力：東京都立多摩図書館

後援：文部科学省

公益社団法人 全国学校図書館協議会

## \* 日程、会場

平成 **29** 年 **6** 月 **17** 日(土) 正午～午後**4**時**20**分(開場:**11**時**30**分)



**東京都立多摩図書館 2階セミナールーム** (国分寺市泉町 2-2-26)

## \* 講座内容

12:00～12:30	<b>開講式・マルチメディアDAISY図書(わいわい文庫)とは?</b>
12:30～13:30	<b>I これからの図書館を考える</b> ～今、公共図書館、学校図書館に求められていること～ 専修大学文学部 教授 <b>野口武悟</b> 先生
13:40～14:40	<b>II 学習障害って何だろう</b> ～読み書き障害の特徴と支援方法の実際～ 金沢星稜大学人間科学部 教授 <b>河野俊寛</b> 先生
14:50～15:50	<b>III やさしく読める本を届ける</b> ～知的障害・自閉症の子どもたちへの読書支援～ 大和大学保健医療学部 教授 <b>藤澤和子</b> 先生
15:50～16:20	<b>伊藤忠記念財団の目指す活動</b> 伊藤忠記念財団電子図書普及事業部 部長 <b>矢部 剛</b>

\* 対 象： 学校教職員、図書館職員、医療関係者、障害のあるお子さんのいるご家族、その他この事業に興味や関心のある方。(原則として18歳以上)

\* 定 員： **60**名(申し込み先着順 締切:**6**月**14**日(水)) \* 受講料： **無料**

\* 図書館内での持ち込みの飲食は禁止されています。昼食をお済ませの上、ご来場ください。

\* 問合せ&申し込み **(必ず事前にお申し込み下さい)**

公益財団法人伊藤忠記念財団

申込は、電話・FAX・Eメールで受付します。

- ① 参加会場
- ② 参加者氏名
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 所属(ある方のみ)
- ⑥ 当日の緊急連絡先をお知らせ下さい。

・受講に当たり、支援の希望がありましたらご相談ください。

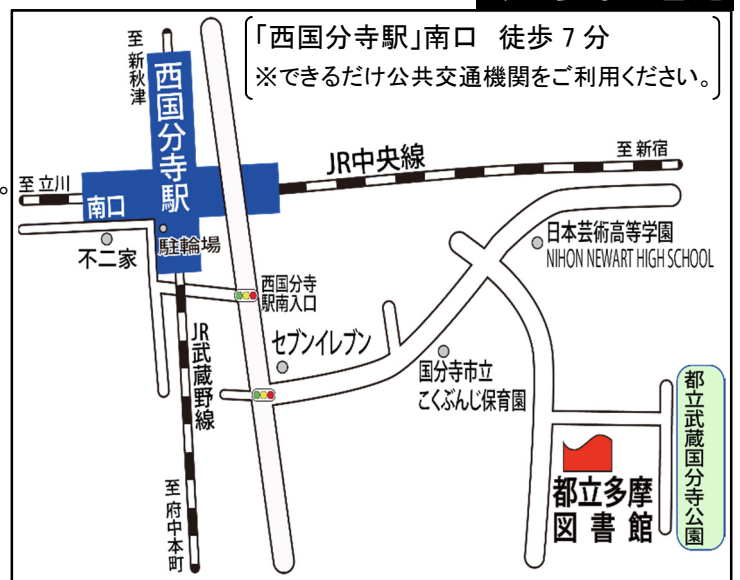
〒107-0061 東京都港区北青山 2-5-1

電話 :03-3497-2652

FAX :03-3470-3517

Eメール :bf-book@itc-zaidan.or.jp

## 都立多摩図書館



### ☆公益財団法人伊藤忠記念財団

「青少年の健全育成に寄与すること」を目的として、1974年に伊藤忠商事(株)が設立した公益法人です。障害のある子どもたちへの読書支援事業のほかに「子ども文庫への助成」等の事業を行っています。